

2011 年度第 1 回理事会議事録

期日：2011 年 6 月 17 日（金）15:00～17:00

場所：公益社団法人 日本放射線技術学会 事務局小会議室

出席者：梅田雅宏，小倉明夫，熊代正行，土井 司，室 伊左男，
菊地克彦（委任），清水 徹（委任），中島康雄（委任），山下康行（委任）

報告事項

1. 第 6 回 MR 専門技術者認定試験，第 1 回更新報告

(1) 2010 年度第 3 回理事会以降、スケジュール通りに作業を遂行した

3 月 18 日 理事会：MR 専門技術者認定試験合格者の認定

第 1 回認定者の更新の認定

16 日 認定試験合格証と不合格証の発送

4 月 1 日 更新認定証，上級 MR 専門技術者認定証の送付

4 月 20 日 第 6 回日本磁気共鳴専門技術者の認定の申請手続き締め切り

5 月 1 日 第 6 回申請者日本磁気共鳴専門技術者認定証の発行

(2) 第 6 回認定試験申請者

40 名 所属団体 JMRM：30 名，JSRT：38 名，JART：24 名

所有資格 診療放射線技師：67 名，臨床検査技師：1 名

(3) 第 1 回認定者の更新状況

36 人 / 37 人 内 11 人を上級磁気共鳴専門技術者に認定

2. 会計報告

2010 年 6 月から 2011 年 5 月までの収支決算を報告 [別紙資料]

2011 年度 収入：1,940,145 円 支出：799,113 円 単年度収支：+1,141,032

次年度繰越：5,167,468 円

2011 年度は事業を拡大し、繰越金を 400 万円程度に減らす。

議事

1. 2011 年度の事業計画について

[別紙資料]

2. 2011 年度認定試験作成委員の依頼（関東地区の認定試験合格者で構成）

認定試験作成委員長 小倉 明夫（京都市立病院）

認定試験作成委員 尾崎正則（北里大学医療衛生学部）

北川 久（東京慈恵会医科大学附属病院）

高橋俊行（昭和大学藤が丘病院）

高橋光幸（横浜栄共済病院）

寺田理希（磐田市立総合病院）

原田邦明（札幌市立病院）

米山正己（八重洲クリニック）

渡辺靖志（東京大学医学部附属病院）

清水 徹（GEヘルスケアジャパン）

梅田雅宏（明治国際医療大学）

3. 第7回認定試験の検討

(1) 第7回認定試験期日：2012年3月4日(日) 場所：鶴見大学(横浜市)

出題に関する注意事項

- ・2011年のレベルを維持する。
- ・装置に偏らないようにする。固有名称はフルスペルを示すことで対応する。

回答方法：2011年と同様に正答数を各問に示す。問題数も同じ40問とする。

(2) 認定レベルについて

認定試験60点以上の者を合格とする。

(3) 受験資格について

放射線技師会の要望によって、受験資格に関する文言を修正した。

4. 第2回認定者の更新

(1) 第2回認定試験合格者への更新通知[2012年12月下旬]

(2) 申請書と更新のための個人票の提出[2012年2月1日~25日]

(3) 更新審査(第7回認定試験時)[2012年3月4日]

(4) 結果通知と第2回更新認定書・上級磁気共鳴専門技術者認定書の発行[2012年4月]

5. 第3回医療安全セミナー

(1) 開催日：2011年12月, 開催場所：九州大学医学部附属病院を予定

(2) 講師は九州地区と関西地区の専門技術者で構成する。

(3) 内容・資料は第1回目からのものを使用する。

6. 各地区の認定機構の活動(推奨シーケンスの掲載)について

下記の各地区・領域の担当者に2011年12月末をめぐりに取りまとめを依頼する。

北海道(脳): 原田邦明(札幌医科大学医学部附属病院)

東北(顔面・頸部): 豊嶋英仁(秋田脳研)

関東(胸部): 栗田幸喜(済生会栗橋病院)

京浜(肝臓): 宮崎 功(杏林大学医学部附属病院)

甲信越(後腹膜腔): 小林正人(長野市民病院)

中部(体幹部血管): 笠井治昌(名古屋市立大学病院)

近畿(骨盤腔): 堀之内隆(大阪府立成人病センター)

中国・四国(上肢): 大野誠一郎(岡山大学医学部・歯学部附属病院)

九州(下肢): 沖川隆志(済生会熊本病院)

7. 機構の特定非営利活動(NPO)法人化について

(1) NPO法人化について

法律行為を行うために法人格が必要であるとして取得することに決定した。

(2) 取得時期目標

2012年1月取得をめざす。

(3) 申請方法と諸手続き

規約を定款にするために見直しや、理事と社員の選任などが必要。

8. 専門技術者制度の有用性調査

技術学会の調査班と合同でアンケート調査を行って分析する。

2011年度に30万円ほど予算を付けて活動をする。

9. 2011年度予算案

[別紙資料]

以上